

千葉市立小学校等 給食系産業廃棄物（飲料用ペット・廃プラ類・ビン・缶） 収集運搬・処分業務委託（若葉区）仕様書

1 業務内容

- (1) 各学校の給食施設から排出される産業廃棄物（飲料用ペット・廃プラ類・ビン・缶）を収集運搬し、適正に処分すること。
- (2) 収集頻度については、8月を除き月1回（年11回）とし、別紙スケジュール表（案）に沿った収集スケジュール（案）を作成して発注者に提出すること。
なお、具体的な収集日については協議の上、決定するものとする。
また、各学校の排出量が極めて少量である場合等により、収集頻度が変動することがある。
- (3) 発注者が調達した産業廃棄物管理票を収集回数及び収集校数に応じて引き渡すので、受注者にて事前印字等の準備をし、業務実施前に各学校へ渡すこと。
- (4) 排出事業者である学校ごとに収集する廃棄物量を確認し、産業廃棄物管理票に必要事項を記載すること。
なお、産業廃棄物管理票は、収集する廃棄物品目ごとに作成すること。
- (5) 収集した産業廃棄物は、中間処理施設まで運搬し、中間処理施設内で分別処理後、適正に最終処分場で処分すること。（収集運搬及び中間処理は、本契約業者が一体で行うこと。）
- (6) 業務終了後、産業廃棄物管理票を発注者に提出すること。

2 産業廃棄物の種類

- (1) 飲料用ペット（廃プラスチック類）
- (2) 廃プラ類（廃プラスチック類）
- (3) ビン（ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず）
- (4) 缶（金属くず）

※給食系産業廃棄物として排出を想定する主な廃棄物は別紙分類表のとおり
ただし、「廃プラ類」は、飲料用ペットを除く廃プラスチック類とする。

3 契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

4 収集場所、収集回数及び予定数量等

- (1) 収集場所 若葉区内の千葉市立小学校及び養護学校
- (2) 収集回数 各校 年11回（18校×年11回＝延べ198回）
- (3) 予定数量（年間合計）

ア 飲料用ペット	29kg／年
イ 廃プラ類	285kg／年
ウ ビン	127kg／年
エ 缶	557kg／年

(4) 契約方法 1校1回当たりの収集料金及び各廃棄物の収集量に応じた複数単価契約

※ 収集量については、学校ごと、廃棄物ごとに計量した重量を基本とし、kg 未満がある場合は四捨五入して計算する。ただし、1回の収集量が廃棄物ごとに 1kg 未満である場合は 1kg として計算する。なお、収集量が無い場合はゼロである。

(例：0.3kg → 1kg、1.4kg → 1kg、1.6kg → 2kg)

5 その他

- (1) 廃棄物車両の運搬経路及び運搬時の安全性を充分考慮し、収集の詳細な日程等については、各学校の管理者と協議すること。
- (2) 廃棄物を収集運搬するときは、第三者または施設及び備品に損害を与えないよう注意し、損害を与えたときは、これを賠償するものとする。
- (3) その他契約書の契約条項に従い契約を履行すること。